

ふんわり

自由にどうぞ
TAKE FREE

サスティナライフ森の家

住まい手インタビュー

くりこま高原自然学校

この時期からのお楽しみ。

森林認証紙とライセンスを
使用して作りました。



森のようちえん・小学校

毎月1〜2回、週末に開催します。
テーマは「は・ひ・ふ・へ・ほいく」！栗駒
山の大きな自然の中で、大人も子どももリ
ラックス♪

森のようちえん・小学校 秋の親子キャンプ

10/10(土)・11日(1泊2日)
未就学児と小学生、その親子対象のキャン
プです。森遊び、焚き火、ものづくり、ネ
イチャートレッキングなど、親子で自然を
満喫しましょう！

みんなで登ろう！ 栗駒山・紅葉のトレッキングツアー

9/26(土)・9/27(日)・10/3(土)
紅葉の栗駒山麓・世界谷地湿原をご案内し
ます。



カウボーイキャンプ2020

10/24(土)・25(日)
室根高原「風薫る丘みちのく乗馬クラブ」
を会場に、自然と馬と親しくなる2日間の
乗馬キャンプです。

くりこま高原自然学校 ログハウス・コテージ 宿泊受付中！

自然学校の代表が自作した本格ログハウス
を宿泊にご利用いただけます。素泊まり、
食事付き、BBQ、グループで貸し切りなど、
多様なニーズにお応えします。

K くりこま高原自然学校

T 手のひらに太陽の家

M NPO法人 しんりん

R くりこまくんえん

S サスティナライフ 森の家

2020 September-
2021 January

f-calender

ふんわり関連イベントカレンダー

詳しい情報は巻末一覧から
各団体HPをご覧ください。

～みんなで育もうこけしの森～
第2回 こけしの森植樹祭

11/7(土)

入手困難になりつつあるこけしの材料、ミ
ズキの苗を植え伝統工芸文化を未来へ繋
ぐ。会場：宮城セブンの森(エコラの森) 先
着50名様 参加費：2,000円 お問合せ：鳴
子温泉もりたびの会 (info@moritabi.org)
お申込み：QRコードのお申込みフォーム



完成見学会 アンティーク家具とピアノ室のある家

9/19(土)・20(日)
完全予約制。詳しくはHPをご覧ください。

完成見学会 TWO Photo Studio

9/26(土)・27(日)
完全予約制。詳しくはHPをご覧ください。

完成見学会 のびのびと子育てを楽しむ家

10/3(土)・4(日)
完全予約制。詳しくはHPをご覧ください。

わたしたちのこと。

ふんわりをキーワードに集まった私たち。
業種もフィールドも違うけど、ユニークでオンリ
ーワンで、おもしろいことができそうです。

くりこま高原自然学校
☎ 0228-46-2626
宮城県栗原市栗駒沼倉耕英中 57-1
http://kurikomans.com/
栗駒山麓をフィールドに、栗駒山、ブナの森、世界谷地
湿原など大自然をご案内します。

KURIKOMA
株式会社 くりこまくんえん
☎ 0228-55-3261
宮城県栗原市鶯沢袋島巡 44-7
http://www.kurikomakunen.jp/
伐採・製材・チップ・ペレットと一貫した事業
を行っている、材木屋です。お客様が安心し
て暮らせる木材を提供しています。

NPO法人 しんりん
☎ 0229-25-4668
宮城県大崎市鳴子温泉宇玉ノ木 70 番地
エコラの森 内
http://shinrin.org/
森林再生と地域活性化を目指し、持続可能な森づ
くりときこりの育成を実行中。

手のひらに太陽の家
☎ 0220-23-9755
宮城県登米市登米町
寺池辺室山 17 番地 1
http://taiyounoie.org/
「歴史と自然豊かな町・登米市登米町。地元木材を
ふんだんに使った心地よい建物で、宿泊・研修・レ
ンタルスペース・子どもの遊び場など、多目的にご
利用いただけます。オーガニックカフェも営業中！」

サスティナライフ 森の家
☎ 022-725-2775
宮城県仙台市泉区福岡字西森下 39-13
https://www.sustainlife.co.jp/
地域の資源や職人の技術を次代に受け継ぐ、
「サスティナブルな暮らし」を提案する住宅会社。

記事執筆・お問合せ…
記事最後のアルファベットをご参照ください。

くりこま高原自然学校
NPO法人 しんりん
サスティナライフ森の家
手のひらに太陽の家
くりこまくんえん

ふんわりに広告を載せてみませんか。 詳しくは編集部までお問合せください。

ふんわり 第35号

【宮城版】

【2020年9月10日】季刊(年4回発行)

ふんわり編集部

〒981-3225

宮城県仙台市泉区福岡字西森下39-13

☎022-725-2775

funwarinfo@gmail.com

funwari_miyagi

freefunwari

希望の番号・ご応募の方の住所とお名前
(プレゼント送り先)を書いてメール(下のQR
コード)か、ハガキでお送りください。その際以
下の項目もお書き添えくだされば嬉しいですよ。
【①ふんわりを読んだ感想(気持ちや気づき・
編集部へのメッセージなど)②プレゼントを選
んだ理由・使い道③ふんわりを手に入れた場所】



手のひらに太陽の家
クリアファイルセット
A4・4色8枚セット
【3名様】

森林木香 きこり著
【3名様】

森の木香
SHINRIN-MOKKO

編集長ぼすとすくりぷと

8月中の暑さも去った栗駒山の夜は秋の虫が鳴き始めま
した。人間にとって新型コロナウィルスの影響で様々な
困難を抱えて過ごしたこの夏を、森に暮らす生き物たち
はどんなふうに見ていたんだろうか。

Cover Photo 両手でくるむようにして作ったおにぎりを、
みつろうラップにやさしく包んで。(ふんわりすと)

印刷：コンカツ印刷
岩手県一関市中央町1丁目7-16 ☎0191-48-5963

ふんわりズム、 ふんわりすと。

ism + ist



それぞれの場所で輝きながら、
スツと立っている人がいます。
しかも、ふんわり。
そんな人たちに、会いにきました。
ふんわりの、巻頭リレー！

すずのきどう

スズノキ堂

鈴木麻里さん

Suzuki Mari



地球も私たち人間も、 当たり前のように心地よく ご機嫌に暮らすこと。

6月にオンラインショップ「スズノキ堂」をオープンした鈴木麻里さん。
以前から取り扱っていたみつろうラップをはじめオーガニックの巾着など、
自身がセレクトした「地球にも私にも心地よいもの」が並びます。
みつろうラップとは、布生地にもつろうなどの天然の材料を染み込ませて
作る、食品保存用ラップのこと。お皿などに被せて使うのはもちろん、天然
の抗菌作用と保湿効果があるので、食材をそのまま包んで保存することも得
意としています。洗って繰り返し使えるのが特徴で、繰り返し使うことで使
い捨てラップのゴミの量を減らすことができます。
スズノキ堂オリジナルのみつろうラップ「suzunokidouラップ」は、山形
県朝日町の養蜂家さんより仕入れられているオーガニックのみつろう、それにホ
ホバオイルと松ヤニをオーガニックコットンに染み込ませ、1枚1枚手作業
で制作しています。みつろうは残留農薬の影響を受けやすいですが、提携
している養蜂家さんの厳しいチェックをクリアした安心なものを提供しても
らっています。

幼い頃より環境問題に関心があつたという鈴木さん。
みつろうラップやビニール袋替わりに使えるオーガニック
の巾着などを販売しながら「使い捨てのゴミを減らす
こと」「プラスチック製品をなるべく使わない生活」を
提案・発信しています。鈴木さんにとって、商品を販売
することは最終目的ではないのです。目指す先はスズノ
キ堂のコンセプトでもある「地球も私たち人間も、当
たり前のように心地よくご機嫌に暮らすこと」。例えばみ
つろうラップにしても、使っていて気持ちが良いれば使
えばいいし、負担になるようなら無理に使う必要はない
と言い切ります。「眉間にしわを寄せながら義務感で使
っても、誰もハッピーじゃないですもん。」と、にこや
かに語る鈴木さんは、とても男前です。
現在はコロナ禍で少し控えています。スズノキ堂で
はみつろうラップの『おつくり会』も不定期で開催して
います。ふわりとした鈴木さんの和やかな雰囲気にな
れながら、地球環境のお話も交え、楽しくみつろうラッ
プを作ることができそうです。ご興味のある方はぜひ参
加してみてください。



用途に
合わせてサイズが選べ、
大きなサイズには、包んだ時に
くるっとまどめられる蠟引きの紐を付けました。

data & information

https://suzunokidou.stores.jp/

suzunokidou@gmail.com

Instagram : @suzunokidou_home

Facebook : スズノキ堂





木と森をつくる

mori
o
tsukuru

植林の後は10年の草刈



植林する苗木の高さは30～50cmくらい。草の方が大きくて成長も早いので苗木は完全に埋もれ、そのままでは光が届かず枯れてしまいます。苗木が草丈を超えても油断は禁物。葛などのツル植物が巻きついてぐるぐる締められたら枯れてしまいます。植林の後は草や蔓から苗木を守る草刈が必須。ずっと荒地だったエコラの森は特別に凄い勢いで草や葛が生えてきます。今は年1回の草刈がやっとですが、本当は2～3回草刈をしたいところ。林業の中で最も過酷といわれる草刈ですが、その後の木の成長を最も左右する重要な作業でもあります。森づくりに興味がある方はぜひ草刈も体験してみませんか？草刈ボランティア熱烈大歓迎です！



住まいの手て インタビュー



自然風景と調和する佇まいに感動 『ボーダーコリーと田舎暮らしを愉しむ家』

四季折々の風景が美しい七ヶ宿町に移り住んだ、多趣味な一さん夫婦。東京在住だった一さん夫婦とサステイナとの出会いは、「インターネット検索」でした。

「自然豊かな住環境で暮らしたいと、在京時に移住者支援センターを訪れたのを機に、（実家がある）宮城の魅力に改めて触れ、移住を決意しました。どんな暮らしを送りたいかと夫婦で話し合い、私たちが求めるキーワードの「漆喰」「自然素材」「木の家」で検索すると、サステイナさんの住まいがヒットしたんです。実際に施工例を見に行くと、これまで見たことのない、自然と見事に調和する凛とした佇まいに感動。私たちの幸せのイメージを描くことができました。」

普段はメールや電話で東京・仙仙台間のやり取りをしつつ、大黒柱の伐採や上棟式などのイベントで一さんが宮城を訪れた際に打合せを行う、というスタイルで家づくりを進め、完成を迎えた住まい。

「夫婦とわが子、愛犬との暮らしをとことん満喫できる私たちにしたい住まいになりました」と語る一さん。趣味の登山やスノーボードなど、これから家族揃ってのアウトドアライフを楽しんでいく予定です。

手から手へ

家が出来るまでに色々な手がかけられ、樹から木へと姿を変えて行きます。伐採する人、製材する人、加工する人などなど。その後大工さんの手に渡り、さらに加工され家へととなります。

全てが職人。自分の仕事に責任と誇りを持って取り組んでいます。

みんなが手をかけ、出来た家は住む人の安心な暮らしを支え、何年も、何世代も住継いでくれる家へととなります。

皆さんも家を建てる際、自分の家の木は日本の木なのか？外国の木なのか？乾燥方法はどんな乾燥なのか？薬剤処理されていないか。隠れてしまう部分が多い木材だからこそ気にしてみてください。

木は建築用材になるまで約50年ほど必要です。その木が育った年数以上は家として使ってほしいと願っています。



手のひらに 太陽の家レポート 「ニワトリさんの 命をいただく会」



普段、なにげなくいただいている鶏肉。頭では、もともとはニワトリという生き物だったということは知っていますが、お肉から生きたニワトリを思い浮かべることはあまりありません。今回は、廃鶏になるニワトリをいただくことができたので、その生命を私達の手で絶ち、肉の塊にし、私達のお腹に入れるまでの工程を、生と死が今より身近にあった世代から若者へ伝えてもらいました。

こどもたちは、ニワトリをつかまえてくる役目です。つかむのはなかなか勇気が必要ですが、なんと一番最初につかまえたのは、年中の女の子でした！

ジジジが最初に絞め方を教えてくれます。絞めるのは2人。一人が、両足を片手で掴んで、もう一方の手で目を覆うように頭をつかみます。「こうやってつかまえておく、静になるから。」ジジジの手さばきは素早い。苦しめることなく息の根を止めます。「昔はこうやってお客さんをもてなしたんだ」逆さに持つて血抜きをした後、つかんだまま熱めのお湯に1分ほど浸けると羽がとれやすくなります。

手が離れたニワトリは目を閉じていました。羽根をむしったら、やっと時々スパーでも見るひとかたまりの鶏肉登場。そこから各部位に切り分ける作業です。パックに入ったお肉しかみたことのない私達には何もかも新しい。パパバたちは、鶏ガラスープをつくる準備を進めてくれています。

現代に生きる私達は一つのことにかかる時間が随分少なくなりました。便利といえは便利ですが、同時に失ったことも多いようです。この日は、いつの間にか多世代交流の場ができていました。



この時期からのお楽しみ。

2020年9月
栗駒山に秋の気配が訪れ始める今日この頃、日も短くなってきて日中の作業時間が短くなり冬支度への焦りもでてくる。しかし、この時期のお楽しみもある。

夏の暑さも和らぎ、蚊やブヨという刺す虫も減ってくるこの季節は格好の「たき火」の時期なのである。夜が長くなりはじめ、山の涼しさを感じる夜にはたき火の暖かさが心地よい。日中新割りをする合間に仕込んだ燻製や焚火で煮込んだ料理を用意して、各々好きな飲み物を持ち寄って、火を囲みながら仲間と豊かな時間を過ごす贅沢は、貴重な薪を消費してでも止められない時間である。



栗駒山で でっかく遊ぼう！

山の遊び場・キャンプ場・ネイチャーガイド・ものづくり体験・焚き火クッキングなど、山の楽しみを体験いただけます。お子さん連れはもちろん、大人だけのご利用も歓迎いたします。詳しくは、自然学校のSNSへ！



Instagram



facebook

山の暮らしの 第2回 備忘録。



手のひらに 太陽の家 tenohira-press | 通信 |

facebook 手のひらに太陽の家プロジェクト

検索